

石油価格高騰に伴う生活困窮者及び中小・零細事業者等への
支援強化を求める決議

昨年来、石油価格の高騰が続いている。灯油等購入費の助成の実施を求める市民の強い要望があったが、昨年、札幌市は低所得者に対し、「あったか応援資金」という融資制度を実施するにとどまった。

今年に入って、石油価格は 8 月にピークに達し、その後低下傾向が続いているものの、いまだに原油価格や穀物価格の高騰による生活必需品の値上がり、市民とりわけ低所得者にとって耐え難い負担となっている。

こうした状況を踏まえ、政府は昨年に引き続き、「生活困窮者に対する灯油等購入費の助成」に財政措置を行うとしたところである。この措置を受け、昨年度道内では圧倒的多数の市町村が「福祉灯油」を実施し、また、今年度も相次いで実施及び拡充を決めている。

よって、本市議会は、厳冬期を迎え、住民等の不安がますます大きくなっている実態に鑑み、札幌市においても、国の緊急対策や追加対策を活用し、弱い立場にある生活困窮者への支援、また、資材高騰や景気減速に伴う地元の中小・零細事業者への影響を緩和するための実効性ある支援対策を早急を実施するよう強く求めるものである。

以上につき決議する。

平成 20 年（2008 年）12 月 11 日

札幌市議会

（提出先）札幌市長

（提出者）全議員